

慶應義塾創立150年記念

『藤原洋記念ホール』開設記念「柿落とし」イベントのご挨拶

本日は、ご多忙の中、藤原洋記念ホールの開設記念「柿落とし」イベントにおこし頂き誠にありがとうございました。

ご存知のように、慶應義塾は創立150年を迎え、そのシンボルとも言うべき、独立大学院・健康・スポーツ・文化・実業を凝縮した「慶應義塾日吉キャンパス協生館」が完成しました。私は、このたび、「開かれた学塾」を目指す協生館のコンセプトに共感すると共に、館内に設置された、学術・文化の発信拠点としての記念講堂の建設に協力させて頂くこと致しました。同講堂は、音楽ホールとしての最新の音響映像設備を備えた講堂であり、国際会議やコンサートなど、様々なイベントに使って頂くことになっております。

さて、インターネットは、20世紀後半から21世紀にかけての第三次産業革命ともいべきデジタル情報革命の中心を担う技術革新であります。このような先進社会の進化の源泉は学術研究であり、その重要な役割を担うのが大学を中心とする学術研究機関です。とりわけ日本で世界と連携したインターネット技術研究において慶應義塾の果たした功績は多大であり、心から敬意を表したいと思います。学術研究の成果を産業に結びつけるのが企業家の役割であり、私はインターネット技術に関わる企業家の一人として、慶應義塾への敬意の象徴として、『藤原洋記念ホール』の建設に協力させて頂くこと致しました。そして、今日お集まりの皆様と共に、慶應義塾をはじめとして、学術研究教育機関が先導する、次世代を担う人々にとって、知的好奇心とスポーツマンシップに溢れ芸術性豊かな社会を創っていかなければと存じます。

改めて、本日は、ご多忙の中、記念イベントにご参加頂き誠にありがとうございました。

藤原 洋

協生館 藤原洋記念ホール開設にあたって

藤原洋記念ホールと命名された新しい記念講堂が、慶應義塾日吉キャンパス協生館に誕生しました。そのお披露目の行事にご多忙中にもかかわらずご参集いただきましたご来賓ならびにすべての皆様に心より感謝申し上げます。

このすばらしい記念ホールは、藤原洋様からの多大なご寄付によって実現するに至りました。慶應義塾の取り組みへのご理解、ご賛同に基づいた藤原洋様からの格別のご厚志についてここに篤く感謝の意を表したいと思います。また、株式会社河合楽器製作所様からはグランドピアノのご寄贈をいただきました。衷心より御礼申し上げます。

今年2008年に創立150年を迎えた慶應義塾の主たる記念事業のひとつである協生館は、「未来への先導」と「独立と協生」という記念事業のコンセプトのもと、社会に開かれた学塾の拠点として構想されました。この藤原洋記念ホールの完成を通して、多様な人材を育成する学びの場をさまざまな形で展開すると同時に、積極的に知の発信を行うことで多くの方々が訪れ、慶應義塾が広く社会へ貢献していくことを願っております。

安西 祐一郎

・司会進行



木村太郎 (きむら たろう)

ジャーナリスト、キャスター
1938年2月12日アメリカ合衆国カリフォルニア州に生まれる。
慶應義塾大学法学院卒業。

逗子・葉山コミュニティ放送株式会社(通称名・湘南ビーチFM)代表。
フジテレビ系「FNNスーパーニュース」のコメンテーターも務める。元NHK記者。

PROGRAM

13:30	開場／受付
14:00	オープニングコンサート〈山岸ルツ子〉 1. F.リスト／ラ・カンパネラ 2. F.ショパン／ノクターン遺作 嬰ハ長調 3. F.ショパン／幻想即興曲 作品66 4. 超絶技巧練習曲 第10番 5. ストラヴィンスキー／ペトルシュカ 第一楽章「ロシアの踊り」 第二楽章「ペトルシュカの部屋」 第三楽章「謝肉祭の市場」
	開会挨拶〈藤原 洋〉
	藤原洋記念ホール開設記念講演会(90分)
	休憩(20分)
	スペシャルコンサート〈シェナ・ウインド・オーケストラ&ルベン・シメオ〉 指揮者:松沼俊彦 1. シエナクラッツ(クラリネット5重奏) モーツアルト／アイネ・クライネ・ナハトムジーク 2. パーンスタイン／キャンディード序曲 3. メンデス／マカラナ 4. アーバン／ヴェニスの謝肉祭 5. エルガー／威風堂々
17:40	閉会

PROFILE



藤原 洋 (ふじわら ひろし)

株式会社インターネット総合研究所 代表取締役所長
株式会社ナノオプティクス研究所 代表取締役所長

1954年生まれ。1977年京都大学理学部(宇宙物理学科専攻)卒業。日本アイ・ビー・エム、日立エンジニアリング、アスキーなどで活躍後、1996年12月、インターネット・サービス・システムのサービス規格・設計・開発に関する技術支援業務のインターネット総合研究所を設立。2005年11月、精密研削技術を用いて精密光学研究を行うナノオプティクス研究所を設立。財団法人日本インターネット協会副理事長。工学博士(1996年、東京大学)



安西 祐一郎 (あんざい ゆういちろう)

工学博士(慶應義塾大学・1974年)○現職:慶應義塾長・慶應義塾大学教授(理工学部)
1946年生まれ。中央教育審議会委員(大学分科会会長)、教育再生懇談会座長、環太平洋大学協会(Association of Pacific Rim Universities: APRU)会長、日本学術会議会員、大学共同利用機関法人情報システム研究機構理事、情報処理学会会長ほか歴任 ○受賞歴:紫綬褒章(情報学)、フランス教育功労章コマンドゥール、ECN(Ecole Centrale de Nantes)名誉博士号、情報処理学会論文賞、計測自動制御学会技術論文賞、情報処理学会功績賞、『翻訳の世界』翻訳大賞 哲学・思想・芸術部門第一位、人工知能学会業績賞ほか



村井 純 (むらい じゅん)

工学博士(慶應義塾大学・1987年)○現職:慶應義塾常任理事・慶應義塾大学教授(環境情報学部)
1955年生まれ。1984年国内のインターネットの祖となった日本の大学間ネットワーク「JUNET」を設立。1988年インターネットに関する研究プロジェクト「WIDEプロジェクト」を設立し、今日までその代表として指導にあたる。現在、内閣官房高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部(IT戦略本部)有識者本部員、内閣官房情報セキュリティセンター情報セキュリティ政策会議委員、社団法人情報処理学会フェロー、日本学術会議第20期会員。その他、各省庁委員会の主査や委員などを多数務め、国際学会などでも活動する。○受賞歴:2005年Internet SocietyよりJonathan B.Postel Service Award、2007年第六回船井業績賞